

**RYOBI**<sup>®</sup>

# 電気草刈機

揺動式

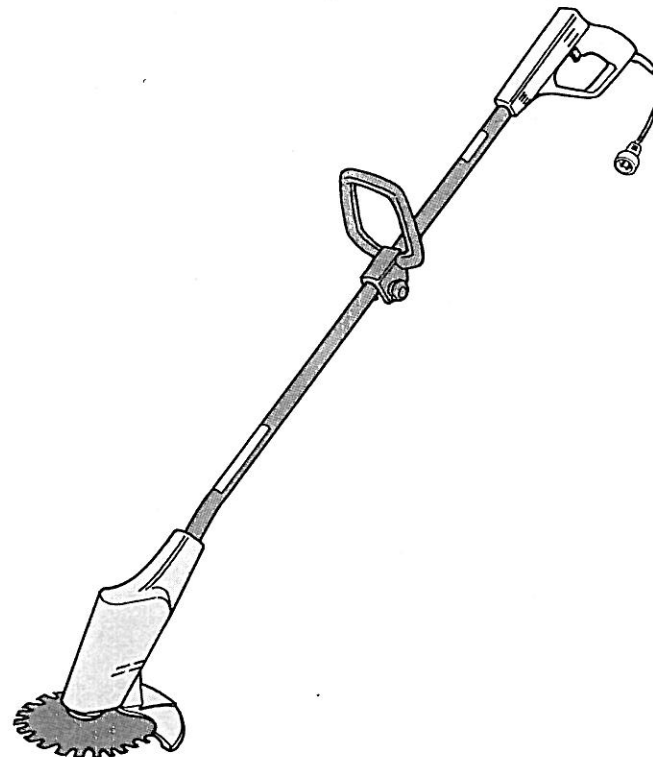
AKS-170

## 取扱説明書

このたびは、リョービ電気草刈機をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保管いただき、わからないときは、再度お読みください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合にはご遠慮なくお買い求めの販売店、もしくは最寄りのリョービ販売営業所にお問い合わせください。



発売元 **RYOBI** **リョービ販売** 株式会社

**RYOBI** **リョービ** 株式会社

●改良のため、お断りなく仕様、外観を変更することがあります。

# 必ず守ってください

## ●安全に注意して、正しくご使用いただくために……

### ●作業に適した服装をしてください。

- すそまりのよい長袖の上衣、長ズボンを着用ください。すその開いたものは危険です。



- 保護メガネなどの保護具を安全のためご使用ください。

### ●運搬時は刃物を前にしてください。

- 移動、運搬の際は刃物部を前に、スイッチや刃物に触れないように持ってください。

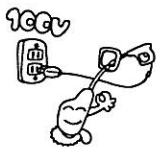


### ●刈刃ガードは取りはずさないでください。

- 草刈り作業時はもちろん、いつでも刈刃ガードは付けたままにしてください。



### ●必ず家庭用100Vの電圧で使用してください。



### ●容量に余裕のある延長コードを使用してください。

- 容量の小さいものは、コードの発熱やモーター過熱の原因となります。



### ●濡れたところや雨中での使用はしないでください。

- 感電事故や故障の原因になります。



### ●安定した姿勢でご使用ください。

- 不安定な姿勢は思わぬ事故の原因となります。



### ●作業時は延長コードを誤って切断しないよう注意してください。



### ●作業中は周囲の安全に注意してください。

- 刃物部を人のいる方向に向けしないでください。小さいお子様や動物のいる近くでは使用しないでください。



### ●使用しないときは、電源コンセントからプラグを抜いてください。

- 移動時、刃物に触れるとき、機械の点検、保管の際はプラグを電源コンセントから抜いてください。

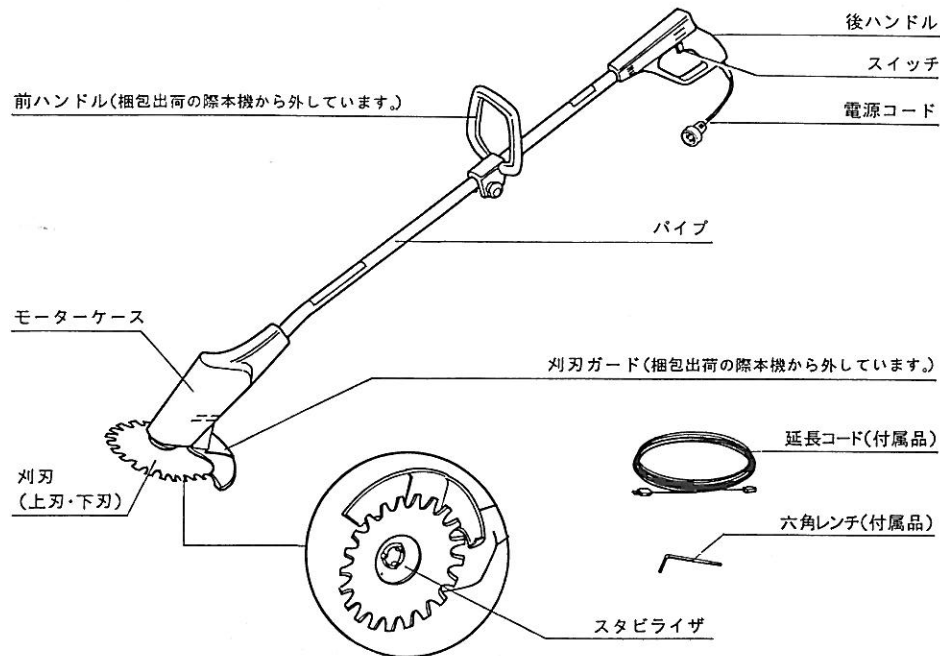
### ●能力を越えた作業は危険です。

- 無理な使用はしないでください。

### ●製品は大切に扱ってください。

- 誤って製品を落したり、ぶつけたりした場合は、異常の有無を確認した後に使用してください。保管の際は、お子様の手の届かない、乾燥した屋内で安定した状態で保管してください。

# 各部のなまえ



## ●仕様

モデル	A K S -170
電源	家庭用 AC100V・50/60Hz
定格電流	1.7A (定格30分)
消費電力	170W
刈刃形式	揺動式2枚刃 (外径200mm・歯数21)
揺動サイクル	1,400回/分
絶縁方式	回二重絶縁方式
機体寸法	全長1,380×幅248×高さ313mm
コード長さ	20cm (プラグ部防水カバー付)
重量	3.2kg

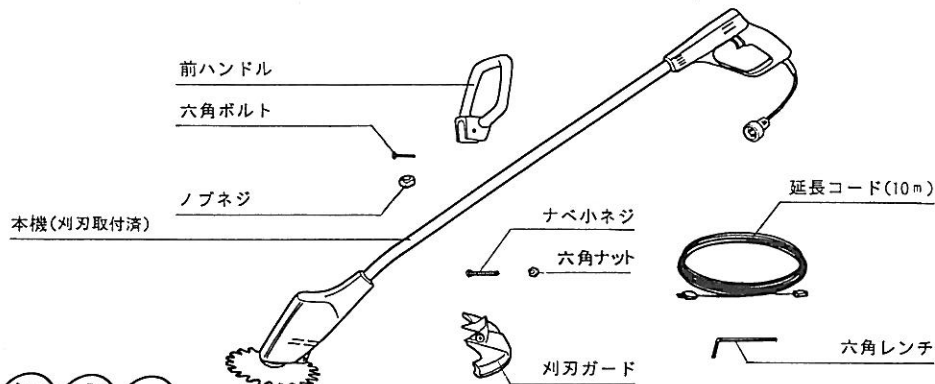
- 付属品 ・延長コード(10m)  
・六角レンチ(対辺4mm) ・取扱説明書

## 揺動式刈刃について

回転刃ではなく、上下の刈刃が“はさみ”のように交互にすれ合いながら左右に一定の移動をくり返すため、ものをはね飛ばしたりすることも無く安心してご利用いただけます。

## 使用前の準備

・梱包箱を開けられたとき、必ず梱包内容を確認してください。

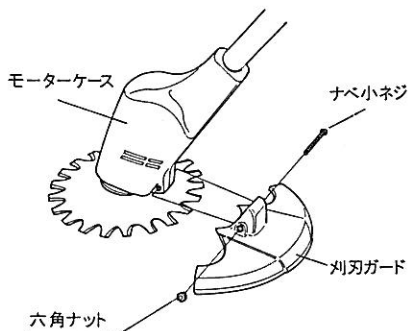


## 組立て

### ●刈刃カバーの組付け

●モーターケースの刈刃カバー固定用の穴に刈刃カバーの穴を合わせ、ナベ小ネジと六角ナットで締付け、固定します。

※使用前にナベ小ネジがゆるんでいないか時々点検してください。  
万一ゆるみがあるときは締付けてご使用ください。

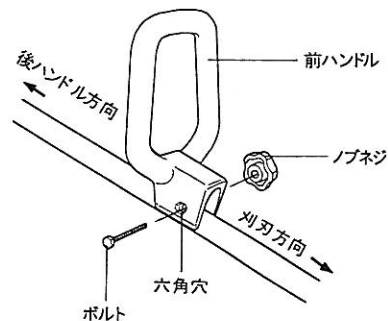


### ●前ハンドルの組付け

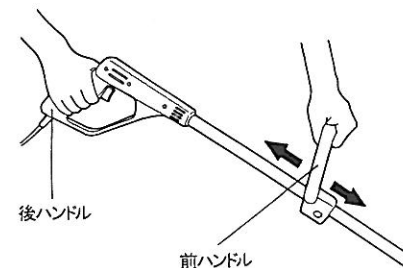
●前ハンドルの側面、六角穴の開いている側を刃先方向に向かったとき、右へくるようにします。

●そのままの状態、パイプの上に前ハンドルをまたぐように乗せ、上から押さえパイプにセットします。

●六角穴の側からボルトを通し、出てきたボルト先にノブを合わせ、仮固定します。



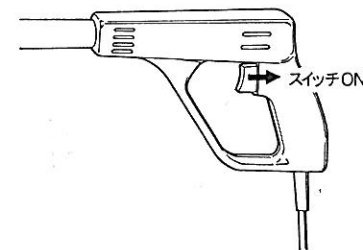
●後ハンドルと前ハンドルを持ち、作業に適した位置にパイプの上で前ハンドルを移動させ再度ノブを締付けて固定します。



## 使用方法

### ●スイッチ

●後ハンドルのスイッチを引くと電源が入り、刈刃(上刃と下刃)が交互に動きます。草刈り作業はスイッチを引いた状態で行なってください。  
スイッチを離すと電源が切れ刈刃が停止します。



●スイッチを入れる(引く)ときは、刈刃付近に障害物がないことを確かめ、前後のハンドルを両手しっかりと保持した状態で行なってください。

※必要のないときはスイッチに指をかけないでください。不意にスイッチが入り、思わぬケガの原因になります。

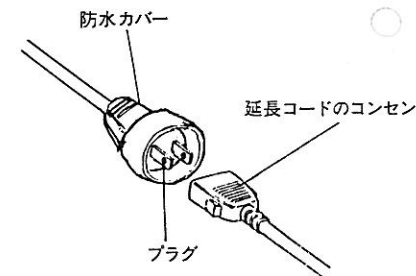
※スイッチを針金やガムテープなどで固定しないでください。いざと云う時、スイッチが切れなく危険です。

### ●延長コードの接続

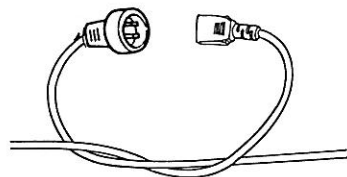
●スイッチが切れていることを確認してください。

●延長コードのプラグ(凸側)が電源コンセントに接続されていないことを確認したのち、接続してください。

●本機の電源コードのプラグと延長コードのコンセントを接続してください。  
接続後は防水カバーで接続部分が覆われます。



- プラグの抜け防止に図の方法をおすすめします。
- 最後に延長コード側のプラグを家庭の100Vコンセントに接続してください。

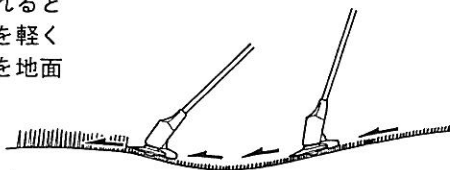


## ●草刈り作業

- 作業をするまえに、針金などの金属や小石、木の枝などをとり除いてから作業に入ってください。

### 〈平面刈り〉

- なだらかな、広い平面を刈り込まれるときは、刈刃の下面のスタビライザを軽く地面につけ、滑らせるように刈刃を地面に対し平行移動させてください。

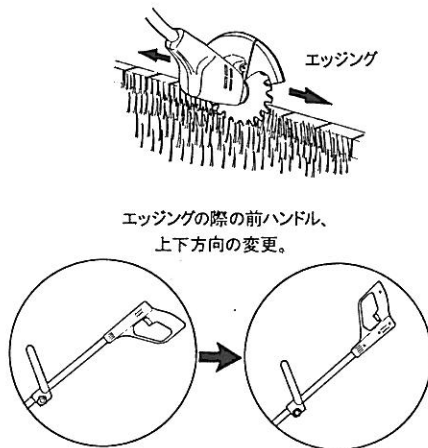


※刈刃の刈り込む早さに合わせて移動してください。早すぎるとムラ刈りや刈り残しの原因となります。

### 〈キワ刈り〉

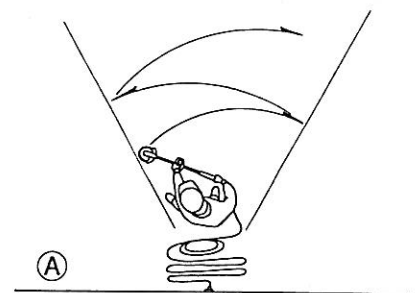
- 縁石などのさかいめに沿って刈る場合は、始めに刈刃を立てて、根切りのようにエッジングで切り込んでください。きれいなラインで仕上がります。
- エッジングのあとは、通常の平面刈りと同じ要領でキワ刈りをしてください。

※前ハンドルのノブを押しゆるめ、作業に適した位置に前ハンドルを移し(廻し)、締め付け直してください。

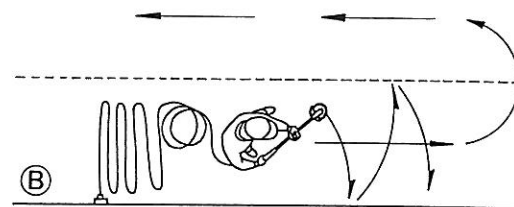


### アドバイス

- 広い面積の刈込みをするときは、電源に近いところから扇状に刈込んで行くか、草刈機を持って左右120度くらいに振ったとき(刈込み)の幅に合わせ、計画的に交互に列状に刈込んで行くかが効率の良い作業となります。

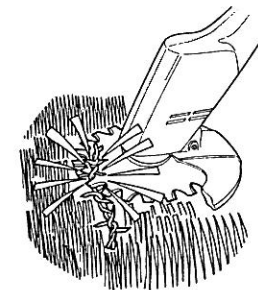


電源コードは草刈り作業をする人の後側になるようにしてください。



### ご注意

- ★金属や小石など固いものをかみ込んだとき、衝撃から内部の機構を守るため、刈刃が上まりモータのみ空転する機構が採用されています。このときモータの空転音がしますが異常ではありません。



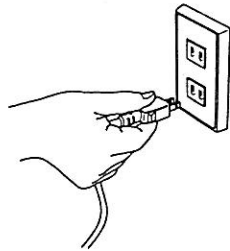
- ★万一作業中に刈刃で電源コードを傷つけたときは、ただちに電源コンセントから電源コードのプラグを抜いて点検をしてください。

不用意に触れると感電の恐れがあります。

- ★本機に使用しているモータの定格は連続運転30分です。作業時間を30分以内とするか、30分運転したらしばらく休むなど無理の無い作業計画をたててください。

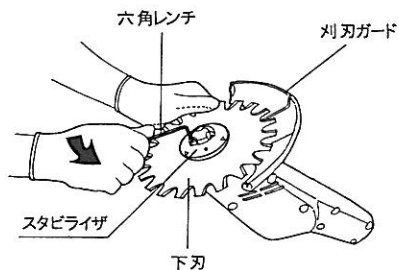
# 刈刃の点検と整備

- 刈刃に触れるときは、必ず電源コンセントからプラグを抜き、不意に刈刃が動かないようにしてください。  
また、けがをしないよう、丈夫な手袋をはめ、安定した姿勢で慎重に行なってください。

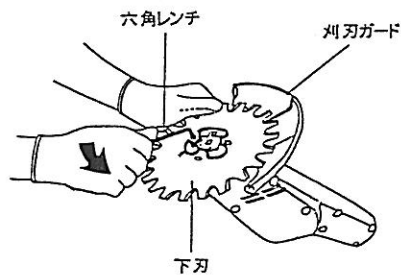


## ● 刈刃の取りはずし

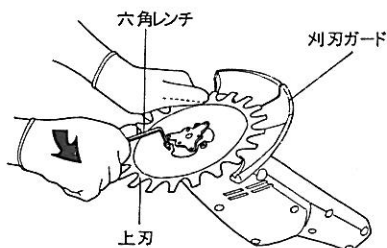
- 刈刃部分を裏返し、中央部スタビライザの3本のナベ小ネジをゆるめるとスタビライザがはずれます。



- 下刃を固定している3本の六角穴付ボルトをゆるめると三角形のフランジから下刃がはずれます。

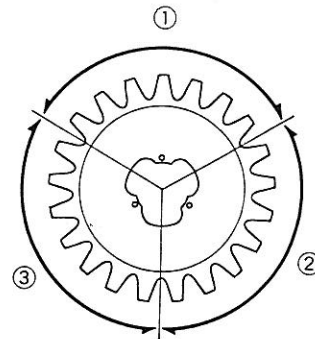


- 上刃を固定している3本の六角穴付ボルト(短)を、ゆるめると、丸いフランジから上刃もはずれます。



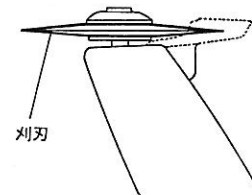
## ● 刈刃のローテーション

- 効率の良い作業をするために切れ味の良い刃物を使用するよう心掛けてください。揺動式の刈刃の場合、作業を進められる上でよく使う部分と、そうでない部分とで刃先の摩耗度合いが異なってきます。刈刃の取付け位置をときどき変えて(回転させ)全体を均等に使うようにすると刃も長持ちします。
- フランジと刈刃に対する六角穴付ボルトの取付け位置は、120度ごとに3ヶ所となっています。刈刃を120度廻すことでローテーションができます。



## ● 刈刃の取り付け

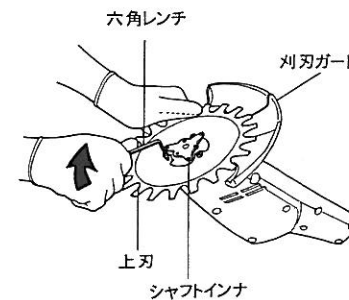
- 刈刃は上刃・下刃ともに中央部がふくらむよう、ゆるやかにわん曲しています。取付けの際は、このふくらみに注意して合わせてください。



### 〈 上 刃 〉

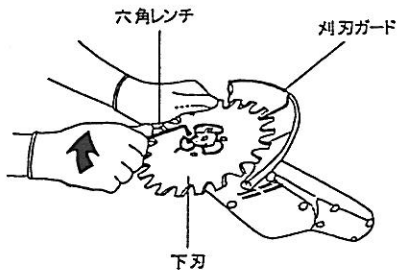
- 刈刃の取付け穴を丸いフランジの取付け穴(3ヶ所)に合わせ、六角穴付ボルトで均等に締付け、固定します。

※ボルトの締付けトルクは60~80kg-cmとしており、目安としては水道の蛇口をややきつく締付けたくらいとしてください。

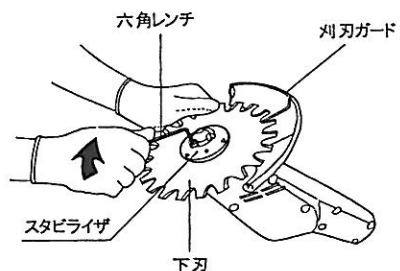


## 〈下刃〉

●シャフトインナの三角形の外側の穴(3ヶ所)に下刃の取付穴を合わせ、六角穴付ボルトで均等に締付け固定します。締付けトルクは上刃と同じです。

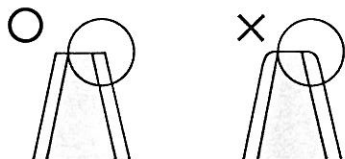


●スタビライザの取付穴をシャフト、インナの三角形の内側の穴(3ヶ所)に合わせナベ小ネジで均等に締付け固定します。  
※締付けトルクは20~30kg-cmです。

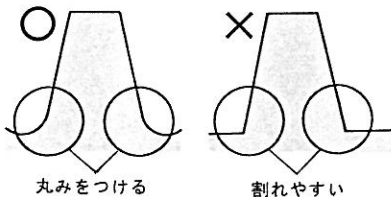


## ●刃の研ぎ直し

●刃先が丸くなったり、刃こぼれのある刃は、刃砥ぎグラインダーなどで砥ぎ直し切れ味の良い状態で作業をしてください。



●研磨の際は、刃のつけねに必ず丸みをつけてください。  
丸みがないとつけねが割れやすくなります。



●刃先の幅が細いものも先端が欠けやすく、幅が3mm以下になった場合は新しい刈刃と交換してください。



## 保管

●作業後は付着した汚れをブラシなどで落したのち、水分を取り除き市販の防錆剤などを刃物部に吹き付けたり、塗付しておいてください。  
本体表面の汚れは乾いた布か、石けん水でふくんだ布で汚れた部分をふきとるようにしてください。  
ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。



水あらいは絶対にしないでください。

●刈刃、本体、コードに傷や割れ、ゆるみなど異常がないかを点検し、もしあった場合は忘れず早めに修理してください。  
●保管場所は、お子様の手の届かない安定したところで、屋内の湿気が少なく、直射日光のあたらない(高温にならない)ところとしてください。